

TSUDOI

スタンダードプラン 週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド


世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、[「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#)をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。






有料
レポート

週次トークン価格高騰 TOP銘柄

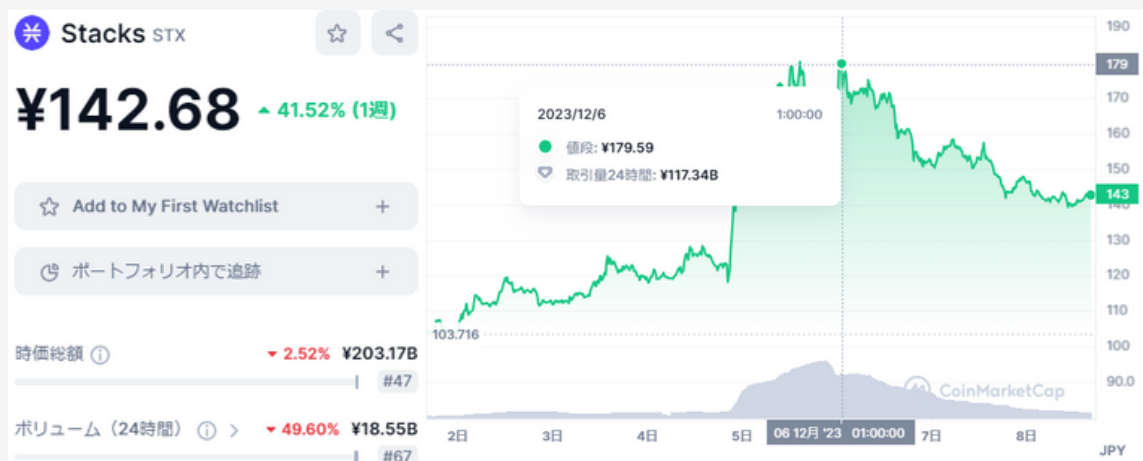
トップ銘柄 分析ガイド 12/8

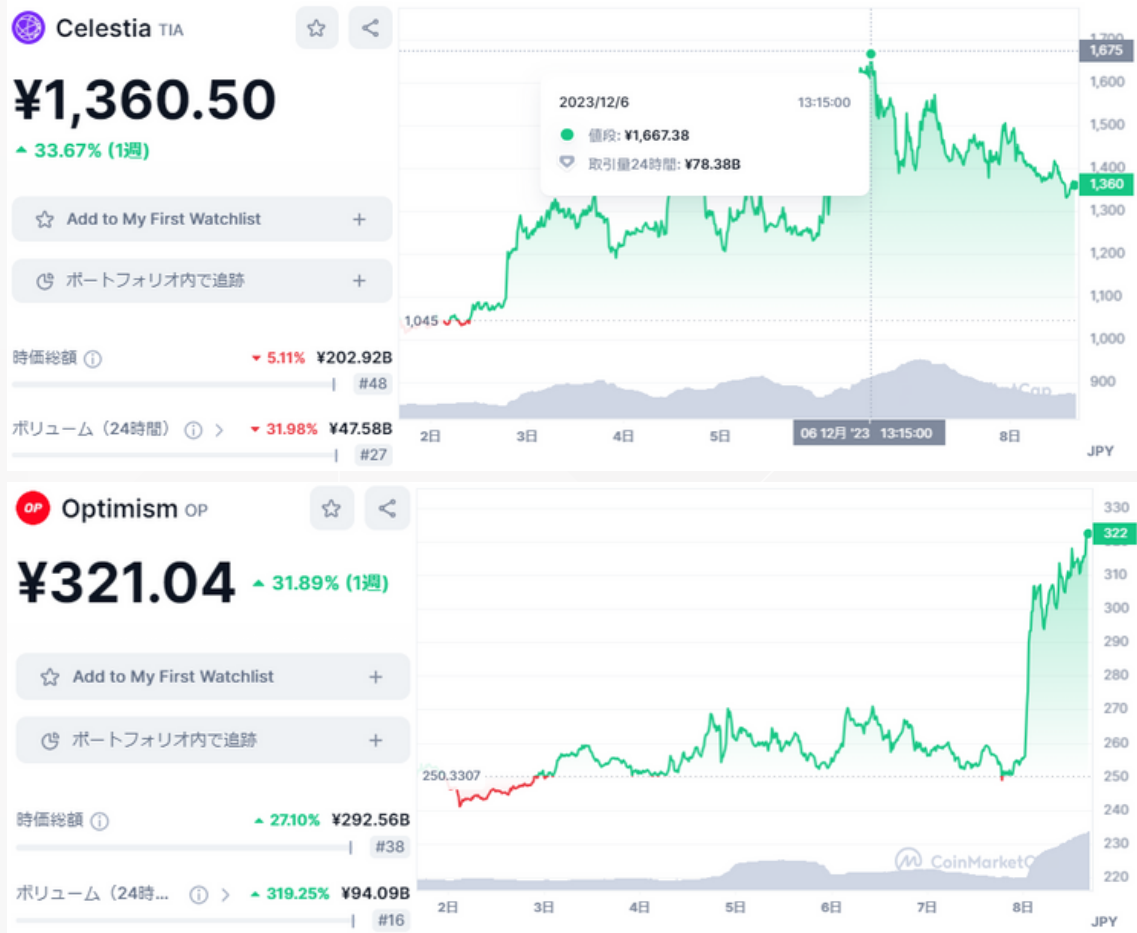
本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 7days
#47	 Stacks	Platform	¥203,850,180,284	¥142.58	21.72倍 (SOL比)	#68	42.37%
#48	 Celestia	Modular	¥202,918,643,962	¥1,357.83	5.63倍 (MATIC比)	#26	34.36%
#38	 Optimism	Layer2	¥293,094,369,190	¥320.91	3.90倍 (MATIC比)	#16	30.95%

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTCは、13.10%高騰しており、それ以上のパフォーマンスを出している3銘柄となります。[StacksとCelestiaは、BTCと同様のチャートを形成しております。](#)





参照元：Coinmarketcap

銘柄の価格高騰要因(考察)

Stacks

注目ポイント：ブロックチェーン業界をリードする「Figment」社によるStacksレイヤーの強化

この取り組みによって、Stacksコミュニティのメンバーやアプリ開発者は、より良い技術インフラを利用できるようになります。具体的には、仮想通貨を保管して報酬を得る「ステーキング」や、Bitcoinネットワークを活用した独自のアプリケーション開発が容易になります。さらに、現状はETFのニュースによりBitcoinへの関心が高まっている現状も、このプロジェクトにとって良い影響を与えています。

Celestia

注目ポイント：Ethereumのレイヤー2との新しい統合を発表

Celestiaは、データを保存する役割を担い、レイヤー2はEthereumの拡張版として機能します。この統合により、**データをより広く、効率的に保存できるようになる**予定です。11/9分析レポートにて、当時時価総額ランキング#59でしたCelestiaが、Binanceグローバルを始めとした有望な取引所への上場をきっかけに、検索トレンドランキングにランクインしていると記載しましたが、**1カ月で303.63%価格が高騰**しています。

Optimism

注目ポイント：不明

11/15 Web3インフラ開発会社である**Ankrは、Optimismとの提携のもと、「Rollup as a Service」という新サービスを導入**した。これはインパクトのある情報となりますが、その後、11/28に同ネットワーク上で稼働するDeFiのセキュリティ侵害に逢ったことも含めトークン価格に大きな影響はなく、直近12/7から8日におよそ20%の価格上昇があった要因について、7日には、Optimismのテストネットに関するアップデートはあったものの、これが高騰要因かどうかは、判断が難しいです。

CMCサイト内 検索トレンド中堅銘柄 新規リスト銘柄

狙い目：中堅銘柄・新規銘柄 発掘ガイド 12/8

このガイドでは、将来的にトップランクになる可能性を持つ中堅銘柄を発見するために、二つの分析を行っています。まず、Coinmarketcap(CMC)の7日間の検索トレンドから、中堅銘柄をリストアップ。次に、CMCで新規リストされた中堅銘柄クラスの銘柄を毎週確認します。今週の検索ランク上位中堅銘柄は、[過去にピックアップしたTerraClassic1位,ORDI2位,Celestia3位](#)ランクインしておりました。下記は4位~6位

検索トレンド3銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量ラ ンク	検索上昇率 7days
#82	 Beam	Gaming	¥100,524,048,950	¥2.18	2.81倍 (IMX比)	#140	54.59%
#89	 Terra	---	¥87,089,927,608	¥145.68	比較対象 無し	#62	52.76%
#92	 Sei	Layer1	¥86,773,700,243	¥39.88	856.38倍 (ETH比)	#48	39.80%

12/8現在、基軸通貨であるBTCが13.77%上がったことで、時価総額ランキング50-200位の中堅銘柄に注目が集まっており、直近7日間の検索トレンドTOP30の中に、14銘柄が中堅銘柄となります。検索トレンド上の中堅銘柄TOP6以降で下記銘柄がランクインしております。

IOTA,Flare,Pepe,Ankr,Status,PAXGold,Flow,Tellor,Moonbeam

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)

Beam

注目ポイント：時価総額39位Immutableとの戦略的パートナーシップを発表 ▲51.64%(7d)

このパートナーシップによって、以前はAvalancheネットワークに限定されていたBeamネットワークが、ImmutableのzkEVMに統合されることとなります。この統合は、**Beamネットワークをより幅広いゲーム開発者とプレイヤーに向けて拡張することを可能にし、結果としてBeamトークンの需要と採用が高まる可能性があります。**

Terra

注目ポイント：不明 ▲39.02%(7d)

Terra Classic の復活の兆しがある中、Terra自体には話題性のあるアップデートはありません。ただし、**CEOのDo Kwon氏の逮捕や米国への引き渡しのニュースが話題**になっております。Terra Classic の復活の兆しが話題になっており、関連銘柄として価格が高騰した可能性はありますが、価格高騰に関連する具体的な情報源は、調査結果からは見つかりませんでした。

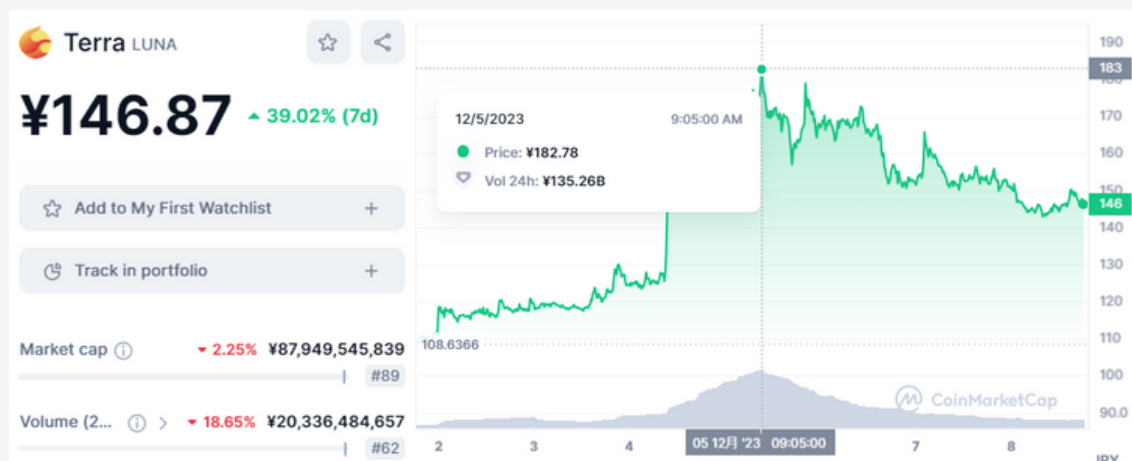
Sei

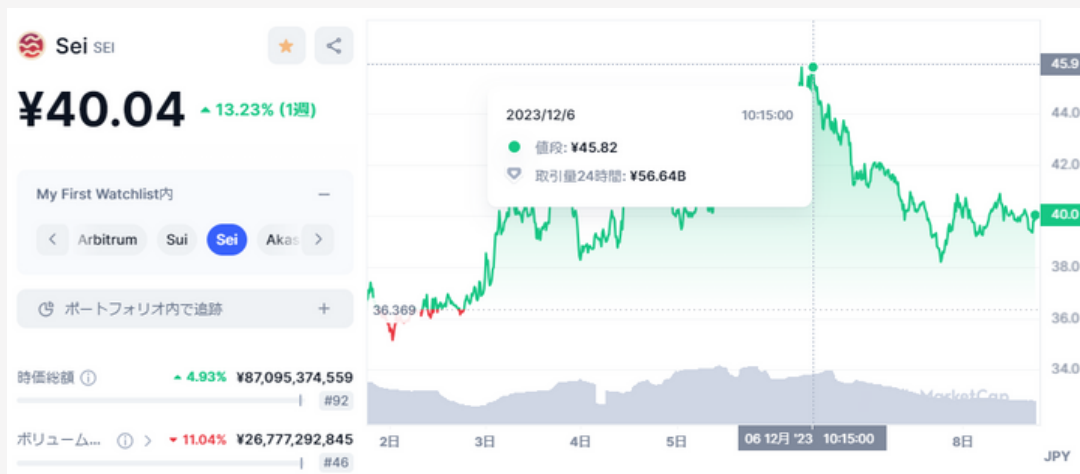
注目ポイント：11月中旬 Circle Venturesからの出資を発表 ▲13.23%(7d)

Seiトークンは、最近の検索トレンドで上位にランクインしているものの、価格は過去7日間でビットコイン（BTC）と同程度にしか上昇していません。しかし、11月中旬には具体的な金額は公開されていませんが、USDCを運営するCircle Venturesから投資を受けたことが明らかにされています。これは、Seiの経済圏の拡大とUSDCのさらなる使用拡大を目指す連携の一環です。このニュースを受けて、Seiトークンの価格は約1.5倍に高騰し、話題のトークンとして注目されていると考えられます。

中堅銘柄チャート

以下画像は、上記中堅銘柄の過去7日間の価格推移を示すチャートです。現在、基軸通貨であるビットコイン（BTC）は過去7日間で13.77%上昇しています。このチャートを参照し、BTCの価格上昇率を上回るかどうか等を確認するために提供しております。





CMC新規リスト銘柄-12月8日現在-

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 7days
#132	<u>JITO</u>	Staking	¥51,720,978,194	¥449.95	6.06倍 (LDO比)	#9	88.30%

JITO

注目ポイント：AirdropとBinanceグローバルへの上場

2023年11月28日、JITOトークンのエアドロップが公表されました。このエアドロップは、Jitoネットワークの成長に貢献したユーザーを対象にしており、総供給量10億トークンのうち10%が配布されるとされています。このニュースは、市場で大きな注目を集めました。そして、2023年12月8日には、BinanceやBybitを含む複数の主要な取引所でJITOトークンの上場が実現しました。JITOは、Solanaネットワーク上で2番目に高いTVLを誇るLiquid Stakingの事業者であり、この大規模なエアドロップとBinanceへの上場により、一層の注目が集まっています。



引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：<https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp：<https://www.coincarp.com/>
- Messari：<https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-i-platform.co.jp/>